

中国人民大学訪問団が来訪しました。

(2023年5月9日)

---

2023年5月9日に、中国人民大学の杜鵬副学長、張曉萌国際交流処副処長、6学院（商学院、経済学院、応用経済学院、法学院、労働人事学院、社会と人口学院）の院長をはじめ教授等の合計25名が本学を来訪されました。

研究分野ごとの部局間交流も行われ、本大学院の山重副院長と横山教授が出席し、経済学研究科教員とともに、経済学院院长ら4名、応用経済学院副院長ら3名、労働人事学院院长ら4名の教員と懇談を行い、今後の交流促進に関する活発な意見交換が行われました。中国人民大学は北京にある名門大学で、社会科学・人文科学に特化した中国の中でも最も重要な大学の一つとなっており、本大学院は、中国人民大学の公共管理学院と2018年11月に学生交流協定および学術交流協定を締結しています。

関連記事：一橋大学サイト

<https://www.hit-u.ac.jp/news/11727>

